



# バイオ・メディカル領域でグローバルでの起業 を目指す学生コース

学生Bio/Medicalコース | Course No. A114

## 募集要項

応募締め切り：2024年12月9日(月) 17:00 (JST)



## INDEX

- 01 | コース概要
- 02 | プログラム構成
- 03 | スケジュール
- 04 | 対象者・応募要件
- 05 | 費用負担
- 06 | 選考プロセス・基準
- 07 | 応募方法
- 08 | 注意・免責事項
- 09 | 問合せ先

# 01 OUTLINE | コース概要

## 目的

バイオ・メディカル先進国である米国にて起業家精神や当該分野の知識の習得・ネットワークの構築を通じて、自身のプロトタイプ、事業案をアップデートした上での起業を目指す

- 1 起業家精神の本質を理解し基本的なスキルを身につける
- 2 米国におけるバイオ・メディカル市場、付随するイノベーションエコシステムを理解する
- 3 米国及びグローバルに向けた事業展開に必要な現場知識、ネットワークを獲得する

## 派遣先

米国（ボストン・ニューヨーク）

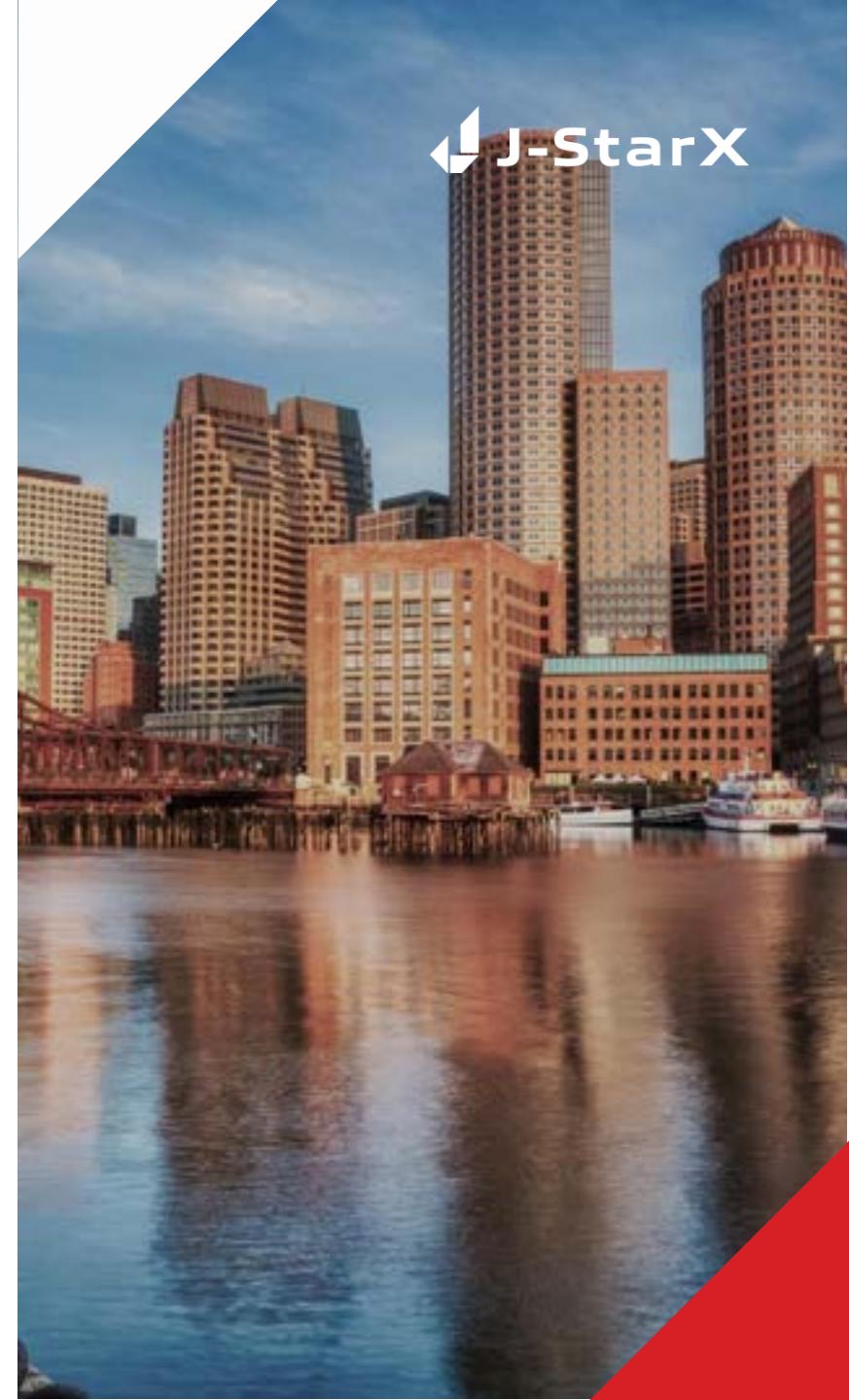
## 主な対象

渡航対象者等の応募条件の詳細は「04|対象者・応募要件」をご確認ください

対象者	原則応募時点で18歳以上の学生等
ステージ	起業前 <sup>*1</sup>
分野	想定している事業内容がバイオ・メディカル <sup>*2</sup> 分野に関連していること
その他	①実現可能性のあるビジネスアイデアを有すること（プロトタイプを有するのであればなお良し） ②ビジネスアイデアの分野を研究している、または研究へのアクセスがあること <sup>*1</sup>

<sup>\*1</sup>推奨条件になります

<sup>\*2</sup>バイオ・メディカルとは広義なものを指し、医療周辺機器やITシステムなどの医療周辺分野を含みます



### 1 国内プログラム



#### 事前のオンラインレクチャー (20名程度)

米国の企業文化や市場理解、バイオメディカル市場の基礎を学ぶ講義、チームビルディングを含むワークショップを計6時間程度実施する。

チームアップでは参加者同士の事業理解やプログラムのゴール設計を行う。

### 2 渡航プログラム



#### 講義、演習、実践 (20名程度)

実践的なワークショップを通して、バイオ・メディカル先進国米国のイノベーションエコシステムや、市場参入に向けた知識を習得する。

現地スタートアップやVC、キープレイヤーとの交流を通し、ネットワークを構築する。

自身のプロトタイプ、事業案をアップデートする。

### 3 フォローアップ



#### 報告会 (20名程度)

渡航プログラム参加後、ジェトロ主催の成果報告会を実施予定。

※ プログラムの実施内容・形式等は変更になる可能性がございます

### 1

### 国内プログラム | 事前のオンラインレクチャー

米国の文化や市場理解、バイオメディカル市場の基礎を学ぶ講義・ワークショップを計6時間程度実施する

定員  
20名程度

日程  
1月中旬以降

概要

#### • 講義

- 米国のエコシステムの理解
- ビジネスデザインの基礎
- プロダクトマーケットフィットと市場調査

※講義等の内容は現時点での想定であり、変更の可能性があります

#### • ワークショップ

- 英語コミュニケーションの自信を高めるワークショップ
- 海外大学院修了の日本人起業家とのセッション

※ 使用言語：日本語、英語

※ 国内プログラムへの参加姿勢等を踏まえて、渡航プログラムへの参加可否を判断させていただく場合があります

※ 講義等の内容は現時点での想定であり、変更の可能性があります

### 2 渡航プログラム | 講義、演習、実践

講義や演習を通して、バイオ・メディカル先進国 のイノベーションエコシステムについて理解を深める  
キー プレイヤーから、米国及びグローバルに向けた事業展開に必要な現場知識を学び、ネットワークを構築する

**定員** 20名程度

**日程** 2/17(月)~3/9(日) (移動日含む)

**概要**

- ワークショップ/講義
  - ボストン・ニューヨーク地域のライフサイエンス分野のエコシステム紹介
  - ボーングローバル企業の構築
  - 魅力的なプレゼンテーション方法
  - グローバル成功のためのチーム形成
  - スタートアップファイナンスと資金調達
- ネットワーキング
  - メンターやスピーカーとのネットワーキング
- 現地エコシステム観察
  - ボストン・ニューヨークの現地大学・スタートアップ・企業・研究所への訪問

※ 講義等の内容は現時点での想定であり、変更の可能性があります

### 3

### 報告会

渡航プログラム参加後、ジェトロ主催の成果報告会を実施

定員 20名程度

日程 2025年3月頃

#### 概要

- ・ 渡航プログラム参加後の成果報告会を実施予定（調整中）

### CIC Japan Desk

URL: [Japan Desk | CIC](#)



CICは1999年に米国ボストンで設立した。イノベーションを通じた世界中の課題に対する“解”的導出をミッションとし、起業家やビジネスの成長に資するワークスペースやプログラムの企画・運営、強力なグローバルネットワークを提供する。これまでに北米、欧州、そしてアジアに広がったイノベーション・キャンパスは、累計約11,000の企業・組織が利用した。ジャパンデスクはボストンを拠点に、日本発のイノベーションをボストンのエコシステムと繋ぐことで、効果的にスムーズな海外展開に貢献している。

## 03 SCHEDULE | スケジュール



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月以降
プレエントリー			10月下旬~11月22日(金)					
参加者募集				11/25(月)~12/9(月)				
審査				12月/9(月)~12月中旬				
結果通知					12月中旬			
国内プログラム					1月中旬以降開始			
渡航プログラム					2/17(月)~3/9(日) (移動日含む)			
報告会						3月		

### 定員

- 国内プログラム：20名程度
- 渡航プログラム：20名程度

### 主な対象

対象者	応募時点で原則18歳以上の学生等
ステージ	起業前 <sup>*1</sup>
分野	想定している事業内容がバイオ・メディカル分野に関連していること
その他	①実現可能性のあるビジネスアイデアを有すること（プロトタイプを有するのであればなお良し） ②ビジネスアイデアの分野を研究している、または研究へのアクセスがあること <sup>*1</sup>

### 応募要件

コース参加者は以下の全ての条件を満たすこと

- 本コース全日程に参加可能であること
- 英語での講義の受講、ピッチイベント参加が可能な語学力を有していること
- オンラインで参加するための設備、環境を準備できること
- 参加後のアンケート等に協力すること<sup>\*1</sup>
- 想定している事業内容がバイオ・メディカル<sup>\*2</sup>に直接関係している、もしくは将来的にバイオ・メディカルに活用可能な事業内容を想定していること

<sup>\*1</sup>J-StarXは経済産業省・ジェトロが連携して行うプロジェクトであり随時、フォローアップアンケートや成長過程の調査を実施します

<sup>\*2</sup>バイオ・メディカルとは広義なものを指し、医療周辺機器やITシステムなど間接的に寄与するものを含みます

<sup>\*1</sup>推奨条件になります

<sup>\*2</sup>バイオ・メディカルとは広義なものを指し、医療周辺機器やITシステムなどの医療周辺分野を含みます

### 参加者による費用負担

- 海外での移動、飲食費用、通信費、VISA代、保険費などのその他の発生する費用
- その他「主催者ジェトロによる費用負担」以外のすべての費用

### 主催者による費用負担（現物支給）

- プログラム受講料
- (対面開催の場合のみ) 国内プログラム及びフォローアップ時の国内交通費・宿泊費
- 海外航空券
- 海外滞在時の宿泊費

(成田/羽田空港までの航空券または新幹線が必要な地域にお住まいの方はジェトロが成田/羽田までの移動を手配します。現住所を確認の上、別途連絡します)

※上記は全てジェトロにて手配の上、支給いたします。参加者に上記費用をお支払いする趣旨ではありません



※書類・動画審査ではエントリーフォームの記載と、3分間の動画（英語）のご提出を行っていただきます。

### 選考基準

- ・ 招聘するメンターならびにジェトロがサポート可能であること
- ・ プログラム参加への志望理由が明確で熱量があること
- ・ 将来的に起業することに対し関心があること
- ・ プログラムを通して成長が見込まれる人材であること
- ・ ビジネスアイデアの実現可能性があること（ビジネスアイデアの分野を研究・専攻、また研究へのアクセスがあること）
- ・ 英語での講義を受講するのに必要な英語力を有していること
- ・ 原則、今年度の他のJ-StarXプログラムにて渡航プログラムに参加していないこと  
(本コースよりも上級者向け(レベルが高い、ミドルステージ向け等)のJ-StarXプログラムへの申し込みは可能です。重複の可否はジェトロにて判断いたします。)

## 応募フォーム

2024年12月9日(月) 17:00 (JST) 締切

- 
- 応募内容について、審査を行い、採択可否の通知を行います
  - 審査結果に対する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください
  - 別途、3分程度の動画（英語）をご提出いただきます。（形式・方法等は次ページ以降参照）
  - 誓約書とパスポートの写真が掲載されたページのコピーを提出いただきますのでお手元にご用意ください。詳細は応募フォームに記載されております。

### 動画作成・提出にあたっての留意点

以下の留意点が守られていない場合は、審査対象外となる可能性がありますので、ご注意ください。

#### ■ 動画作成の留意点

- 下記に示す記載内容を含む形で作成ください。
  - ✓ ご自身のビジネスアイデア/プロトタイプ概要
  - ✓ 本プログラムへの参加目的・実現したい目標
  - ✓ ご自身の経歴やアピールポイント（任意）
- 動画は3分以内で作成ください。
- 動画は必ず英語で作成ください。
- 動画タイトルは「生年月日ローマ字氏名」としてください。  
(例：20040101\_Hana Yamada)
- 1人1動画までとし、複数ファイルの提出は不可となります。

#### ■ 動画の提出方法

##### Step.1

次ページに記載の動画撮影方法を参考に、動画を撮影してください。

##### Step.2

作成した動画をYouTubeに限定公開設定を行ったうえで、アップロードしてください。

##### Step.3

YouTubeにアップロードした動画のリンクをコピーし、エントリーフォームに入力してください。

※撮影時に使用したPPTスライド等の資料がありましたら、エントリーフォーム記載のURLからご提出ください。こちらの資料も英語で作成ください（任意）。

## 動画撮影方法

### ■資料にPowerPointを使用する場合

- ① PowerPoint上のリボンから「記録」タブを選択
- ② 記録タブからカメラを選択し、スライド上の好きな個所に自身が映る枠を配置
- ③ 「先頭から」若しくは「現在のスライドから」を選択し、録画を開始



- ④ 動画を撮り終えたらエクスポートを選択し、動画を保存する

※動画撮影用の資料の作成・使用は任意となります。

### ■Zoom使用の場合

- ① 「ルーム」を作成
- ② コントロールバーから「画面共有」を選択し、作成した資料があれば投影
- ③ コントロールバーから「レコーディング」を選択し、録画を開始



- ④ 動画を撮り終えたら「レコーディングを停止」を選択し、録画を終了する
- ⑤ ルームを閉じると自動的にファイルが保存される

1. 本事業及び事務局では、本募集要項P.13の「主催者による費用負担」に記載した項目のみ負担しますが、それ以外のすべての費用は一切支給しません。
2. コース参加者に発生した損害などについて、一切の補償を致しかねますのでご了承ください。
3. 必要に応じて現地での交渉先との面談などにもメンターの他ジェトロ職員が同行をさせていただき、帰国後も成果把握、進捗確認などにご協力をいただきます。
4. 本コースに選考通過後はジェトロ事業の紹介、成果報告のため外部公開をさせていただく場合がありますので、ご了承ください。（内容は事前に確認をさせていただきます。）
5. 原則としてJ-StarX事業は同一年度内で一つのみが参加可能となっております。ご留意ください。

※本コースよりも上級者向け(レベルが高い、ミドルステージ向け等)のJ-StarXプログラムへの申し込みは可能です。重複の可否はジェトロにて判断します。

### 免責事項

上記詳細及びその他については、[免責事項](#)をよくお読みの上応募をお願いいたします

※学生向けプログラムにおいては上記免責事項 1. (3) に記載の内容について、国内研修やフォローアップがオンライン開催となった場合に会場または会場近辺までの交通費・宿泊費を提供します。

### キャンセル規定

如何なる理由においても、航空券及び宿泊手配後の変更・キャンセルは認められません。キャンセル料、もしくは変更料が発生する場合は自社にて負担いただきます

## 09 CONTACT | お問い合わせ



コース名 学生Bio/Medicalコース

会社名 ジェトロイノベーション部 スタートアップ課

担当者 鈴木・迫田

メール [J-StarX@jetro.go.jp](mailto:J-StarX@jetro.go.jp)

